

第24回防衛問題セミナー

テーマ：津波被害の特性と大規模災害への備え

北海道防衛局は、平成25年7月31日（水）に釧路市の後援を得て釧路市生涯学習センターにおいて「津波被害の特性と大規模災害への備え」をテーマに、防衛問題セミナーを開催しました。

今回の防衛問題セミナーは、住民の皆様や自治体の方々が津波のメカニズムを知り、釧路市の津波避難計画について理解を深め、大規模災害に対する備えの必要性を認識していただくとともに、災害時の防衛省・自衛隊の役割について理解いただくことを目的として開催したものです。

講演は、①防衛大学校 システム工学群建設環境工学科 嶋原良典助教から「津波被害の特性」と題して津波の発生や伝播のメカニズム、津波被害の状況などについて、②釧路市 総務部 佐々木信裕 防災危機管理監から「釧路市津波避難計画について」と題して釧路市の津波防災対策について、③自衛隊 帯広地方協力本部長 山下和敏 一等陸佐から「大規模災害への備え」と題して東日本大震災当時、第2施設群長として福島県において指揮をとっていた福島原発地区での活動状況、災害に対する心構えなどについて、それぞれお話ししていただきました。

また、当センター内において釧路市及び釧路駐屯地の協力により被災時に使用する生活関連物品や自衛隊の災害救助装備品の展示・説明を行いました。

会場には、地元釧路市のほか近隣の町から130名を超える方々が来場され、「地震・津波等のメカニズムが理解できた。」「釧路の地域特性と防災対策について理解が深まった。」「自衛隊の活動に力強さを感じた。」などの声が寄せられました。

主催者・後援者挨拶の様子



島川正樹
北海道防衛局長
の挨拶



岩隈敏彦
釧路市副市長
の挨拶

展示会場の様子



釧路市、釧路駐屯地による
災害関連物品の展示の様子

講演の様子



防衛大学校嶋原良典助教による講演



自衛隊 帯広地方協力本部長
山下和敏 一等陸佐による講演



釧路市総務部佐々木信裕
防災危機管理監による講演